

令和8年5月分（1件）

①【行政のA I 活用について】

内容	地方議員さんたちのAI活用について、助言できたらなと思いました。 たまたま見たYouTubeチャンネルで、地方議員さんとチーム未来さんがAIについて議論をしているお話が面白かったので、ぜひ見てもらいたいと思ひまして、お手紙を出します。 地方議員の人がいろいろと考えているというのがよく分かりましたし、参考になると思います。できるだけAIを活用して、いろいろとやってみてほしいと思いました。 あと、Typelessという音声入力アプリを使ってほしいと思いました。この文章も、実際にアプリを活用して入力しています。 「えー」とか「うー」といったフィラーを全部省いてくれたり、内容をリスト化してくれたり、いろいろためになるアプリです。ぜひ使ってみてください。 よろしくお願いします。 【R8.4.29受理】
回答	市長への手紙を拝見しました。 本市をはじめ地方公共団体では、行政事務を遂行するにあたり、住民の皆様の大切な個人情報をお預かりしております。これらの情報を厳重に保護することは地方公共団体としての重要な責務であり、万が一にも外部への漏えいやデータの滅失、改ざん等があらはなりません。 そこで本市では、総務省が定めるガイドラインに基づいて、内部事務系ネットワークを外部のインターネットとは切り離して運用する「三層の対策」を講じております。このため、関様からご提案いただいた「Typeless」のように、インターネット接続を前提とするAIツールにつきましては、現在の市のネットワーク環境においては利用が制限され、導入が困難であるという課題がございます。 一方で、近年では外部のインターネットに接続しなくとも、安全な環境で利用できる行政向けのAIツールも開発されております。本市におきましても、本年4月よりそうしたAIツールを全庁的に導入し、議会答弁の基礎資料作成や行政課題の抽出など、政策立案の一助として活用を始めたところです。 今後とも、業務効率化による行政コストの縮減や、市民の皆様の利便性向上に寄与できるよう、AIツールに限らず様々なデジタル技術の調査・研究を進め、本市の実情に即した最適なDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進に取り組んでまいります。 このたびは貴重なご提案をいただき、誠にありがとうございました。 【R8.5.1回答】